

胃がん検診（胃カメラ検査） 事前に確認すること

〈受診できない人〉

- 妊娠中、または妊娠の可能性がある人
- 胃腸に自覚症状がある人、上部消化管（胃・食道など）疾患で治療中・経過観察中の人
- 収縮期血圧が極めて高い人（検査前の血圧値で、検査を実施するか判断します）
- 明らかな出血傾向またはその疑いがある人
- 抗血栓薬（血液をサラサラにする薬）服用中の人
- 同一年度中に糸島市の集団健診や職場、病院等で同等（胃部エックス線「バリウム」検査を含む）の検査を受診した人
- 胃を全て切除している人
- 咽頭、鼻腔などに重篤な疾患があり内視鏡の挿入ができない人
- 呼吸不全のある人
- 急性心筋梗塞や重篤な不整脈などの疾患のある人
- 入院中の人

〈注意事項〉

- 検査中に病変が疑われた場合には、同時に精密検査として生検（病変の組織に一部を内視鏡で採取し検査を行う）を実施することがあります。生検は病変の疑いがあった場合の検査ですので、保険診療の対象となります。よって、生検を実施した場合、市の検診料金（3,000 円）の他に保険診療の一部負担金を追加してお支払いいただくことになります。
- 検査前日…21 時（検査開始予定時刻の 12 時間前）以降は食事をしないでください（水は飲んでも差し支えありません）。
- 検査当日…水は検査直前まで飲んでも差し支えありません（水以外は不可）。
- 当日朝に内服が必要な薬（降圧剤など）は、検査当日の午前 6 時（検査開始予定時刻の 3 時間前）までに内服してください。ただし、糖尿病の薬は、検診中、低血糖を起こす可能性がありますので、必ず主治医にご確認の上受診してください。
- 喫煙は、胃内視鏡検査に支障が出る可能性がありますので、当日の検査前の喫煙は避けてください。
- 胃カメラ検査とピロリ菌の検査は同日には実施できません。